土中温度計
土の守(TSUCHI NO KAMI)
取扱説明書

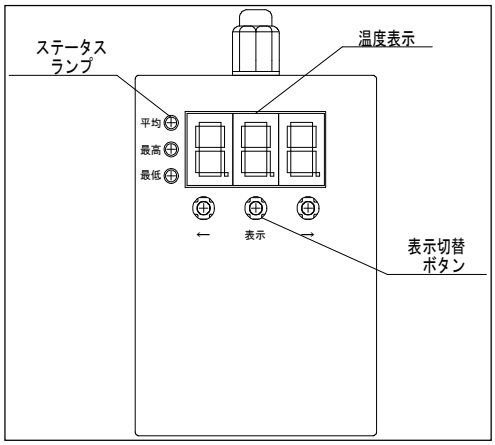
⚠ 警告
- **この製品は土中温度を測定するものです。体温測定などには対応しておりませんので、使用しないで下さい。**
- **この製品は防爆構造ではありません。引火性のあるガス液体、粉体の雰囲気では使用しないで下さい。**

仕様

型　　式	CR09042型
温度測定範囲	－40℃～150℃
測定精度	－10℃～80℃　　±1．0℃(最大) －25℃～115℃　±1．5℃(最大) －40℃～150℃　±2．0℃(最大)
表示桁数	－40℃～－10℃、－9．9℃～99．9℃、100℃～150℃
温度計測周期	1回／秒
温度表示機能	現在温度　1回／秒更新 平均温度、最高温度、最低温度 過去1週間の平均温度、最高温度、最低温度
電源電圧	4．5V
使用電池	単三乾電池　3本　（常時点灯ﾓｰﾄﾞにて約20日間作動）＊1
使用周囲温度	－10℃～55℃　（氷結しないこと）
使用周囲湿度	35～85%RH　（結露しないこと）
寸法	67mm（W）×26mm（D）×95mm（H）最大突起含まず
センサ部	保護管　SUS304　管径5mm センサー長　600mm　（保護管100mm含む）
重　　量	約100g　（電池含まず）

＊1　本体に乾電池は含まれておりません。別途お買い求めの上ご使用下さい。

各部の名称



温度センサー

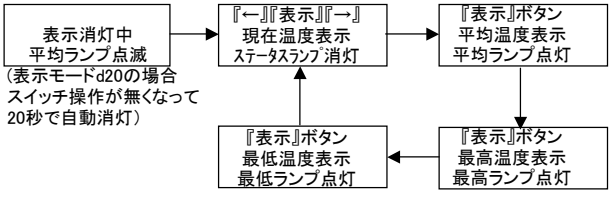
温度センサーは先端から約7mmの位置にあります。
測定を行う深さにセンサー部が位置するようにセットして下さい。

操作－1　現在温度表示

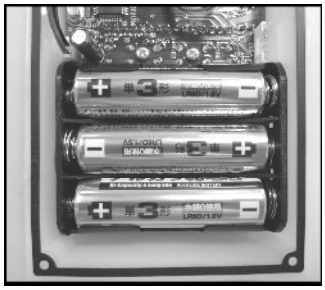
【操作方法】
（1）現在温度表示
　初期状態では温度表示モードが20秒に設定されています(操作−4参照)。
　消灯中はステータスランプの平均が点滅します。
　表示切替ボタン『←』『表示』『→』のいずれかのボタンを押すと現在温度が表示されます。現在温度を表示中はステータスランプは点灯しません。

（2）続けて『表示』ボタンを押すとステータスランプ平均が点灯し、平均温度が表示されます。

（3）さらに『表示』ボタンを押すと最高温度、最低温度を表示します。



電池セット



①単三乾電池3本をご用意下さい。

②裏面のビス4本を＋ドライバーで取り外して下さい。

③裏フタを取外し、左の写真の様に乾電池の＋、－の向きに注意してセットして下さい。＊2

④温度表示が行われていることを確認して下さい。＊3

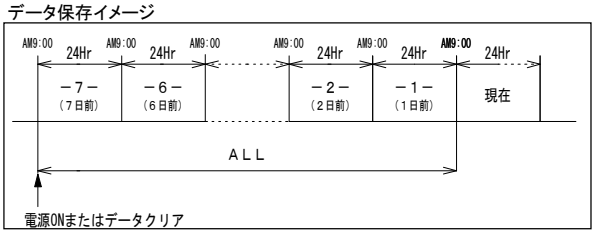
⑤裏フタをビスで固定します。

＊2　電池の向きを間違えると本体を破損する恐れがあります。
＊3　何も表示されない場合は電池が正しくセットされているかご確認下さい。
　電池は新品をご使用下さい。古いもの、性能が劣化したものを使用すると正しく動作しない恐れがあります。
　電池セット後20秒を経過すると表示は自動消灯します。表示切替ボタンを押すと表示されます。
　Er．1と表示された場合はセンサーが異常です。購入先にご連絡下さい。

操作－2　過去温度表示

過去1週間の各日の平均温度、最高温度、最低温度と1週間通しての平均温度最高温度、最低温度が記録されます。
表示切替ボタン『←』『→』にて表示したい日を選び、『表示』ボタンにてデータの確認ができます。

データ保存イメージ



データは電源投入またはデータクリア操作を行った時間から24時間を1日として保存しています。
上図ではAM9：00にデータクリアを行い測定を開始したことを示しています。
測定を開始して1週間を経過すると、最も古い7日前のデータが削除されます。

【操作方法】
（1）表示切替ボタン『←』を1回押すと現在温度を表示します。
　さらに続けて押すと温度表示に”－1－”が表示され、1日前のデータ表示モードにあることを示します。

（2）同様に『←』を押すと”－2－”⇒”－3－”⇒”－4－”⇒”－5－”⇒”－6－”⇒”－7－”⇒”ALL”⇒現在温度と表示が変わります。
　表示切替ボタン『→』は逆動作で、現在温度⇒”ALL”⇒”－7－”となります。

（3）表示したい日のモードで『表示』ボタンを押すごとに、平均温度、最高温度、最高温度が表示されます。

【データが保存されていない場合】
過去データ表示操作を行い”－－－”と表示された時はデータが無いことを示しています。測定を開始して24時間経過しない場合や、1週間経過していない場合に表示されます。

裏面につづく

表面より

【ALLの意味】
過去データ表示モード”ALL”で表示される平均温度は、過去1週間の平均温度です。
最高温度は過去1週間の中で一番高い温度を表示します。
最低温度は同様に一番低い温度を表示します。

操作－3　データクリア

本器は電源ONから計測を開始します（操作-2過去温度表示参照）。
24時間を1日としてデータを取り扱っていますので、ご使用条件に合わせデータクリアを行うことで温度管理がしやすくなります。

データ保存イメージで示した例では、AM9：00にデータクリアを実施しています。
前日のAM9：00から本日のAM8：59：59までが1日のデータとなります。

ご使用条件に合わせた時間でデータクリアを実施してご使用下さい。

【データクリア方法】
（1）表示切替ボタンの『←』と『→』を同時に3秒以上押します。

（2）温度表示に”CLr”が表示され、データクリアモードになったことを示します。
”CLr”が表示されたらボタンを離してください。

（3）続いて表示切替ボタン『表示を2秒以上押しデータクリアを確定します。*4
”0. 0”が表示された後、現在温度を表示しデータクリアが完了します。

＊4　”CLr”表示のままではデータはクリアされていません。
中止する場合は『←』または『→』を押して下さい。

その他　ご注意

（1）本器は簡易防水防塵構造となっておりますが、本体に直接水や薬液等がかからない場所に設置しご使用下さい。

（2）本器は直射日光の当らない場所に設置しご使用下さい。

（3）センサーケーブルは挟んだり、極度に折り曲げたりしないで下さい。
またケーブルを持って本器をぶら下げたり、振り回さないで下さい。
ケーブル断線の恐れがあります。

（4）センサー部は保護管の範囲内で土中に設置してご使用下さい。
長期間ケーブル部を土中に設置すると、ケーブルが劣化する恐れがあります。

（5）使用できなくなった電池を長期間本器内に放置しないで下さい。
内部機器が劣化する恐れがあります。
万一、電池からもれた液が目に入ったときは、直ぐに大量の水で洗い、医師に相談して下さい。皮膚や服についた時は水で洗って下さい。

（6）古い電池と新しい電池、いろいろな種類の電池を混ぜて使わないで下さい。

（7）電池をショートさせたり充電、分解、火の中に入れたりしないで下さい。

操作－4　温度表示モード選択

初期状態ではスイッチ操作のない状態が20秒続くと自動的に消灯します。
温度表示モードを変更することにより、点灯時間を選択設定することができます。

【選択方法】
（1）表示切替ボタン『表示』を1回押し温度を表示させます。

（2）再度『表示』ボタンを3秒以上押すと点灯時間選択設定モードになります。
点灯時間選択設定モードでは現在設定されている表示時間が”d20”のように表示されます。

（3）表示切替ボタン『←』または『→』を押し、希望の時間を選択して下さい。
”d10”　10秒点灯、”d20”　20秒点灯、”d30”　30秒点灯、
”d40”　40秒点灯、”d50”　50秒点灯、”d60”　60秒点灯、
”don”　常時点灯　を選択可能です。*5

（4）希望の点灯時間を選択し、表示切替ボタン『表示』を2秒以上押して下さい。
現在温度が表示され設定が終了します。

＊5　常時点灯では自動消灯モードより電池消耗が早くなります。

お問い合わせ

【製造元】　株式会社テラクリエーション
〒320-0855
栃木県宇都宮市上欠町1287－195
電話　028－649－1351
FAX　028－649－1352

ホームページ　http://www.terra-creation.co.jp/
e-mail　terra_sales@terra-creation.co.jp

取扱説明書はホームページからもご覧いただけます。

”human”makes a wonderful technology.
TERRA CREATION
株式会社テラクリエーション